

猫の飼い方



初級編

猫が慣れるまで

猫は移動のストレスに弱い動物です。子猫はさほどでもありませんが、成猫になるほど移動のストレスは大きくなります。「成猫は慣れない」といわれますが、ゆっくりと慣れていきます。移動先に慣れるまで2週間は必要だといわれています。ただし猫にも個性はあり、撫でられるのが好き、抱かれるのが好きな猫ばかりではありません。無理強いせず個性を尊重しましょう。

餌

基本の食餌にはドライフードを与えてください。年齢にあわせた各種フードがありますが「総合栄養食」と書いてある製品を選びましょう。猫は一気に餌を食べず、ちょっとずつ何度も食べます。

ウェットフードやペースト状のおやつを好きな猫は多いですが基本はドライフード。夏場も腐敗の心配がありません。人間の食べ物は与えないようにしましょう。

不妊手術

猫は生後約4か月で繁殖可能です。必ず不妊手術をしましょう。ワクチン接種などの際に、動物病院で手術について相談しておくとい良いでしょう。特に未手術の雄雌の子猫と一緒に飼う場合は、早めに相談しましょう。雄はマーキングを開始しない時期に手術をすませると飼いやすくなります。手術の際に麻酔下でマイクロチップを挿入しておくとい安心です。(マイクロチップには飼い主情報が登録できます)

爪とぎ

爪を研ぐのはストレス解消に役立ちます。素材はいろいろありますが、布、段ボール、木など猫によりお好みが変わります。家具など傷つけられる前に各種与えてみましょう。

事前準備

餌※、餌皿、水※、水皿、トイレ※
猫砂、キャリー※、ケージ（必要に応じ）
爪切、爪とぎ※、※は詳細解説あり

トイレ

トイレは身体がすっぽり入るのが好き（体長の1.5倍）。大きめのものを選びましょう。フード付きトイレや、システムトイレは猫の好みが変わるようです。猫砂は細かめのものを好む猫が多いです。

猫はきれい好きです。汚れたらこまめに掃除しましょう。粗相の跡には臭いを頼りに再度してしまいます。消毒等で臭いを残さない工夫が大切です。

キャリー

猫を安全に運ぶにはキャリーが必要です。通院にも必須のアイテム。

タイプ：△横開き、△上開き、◎上横両用

素材：◎樹脂(ハード)、×ナイロン(ソフト)

上横両方開くタイプは病気の時にも助かります。

ソフトタイプはファスナーが開かないよう注意を。ハードタイプなら扉を外してお部屋に置いて、馴れさせるのがオススメです

水

猫は積極的に水を飲まない傾向がありますが、年とともに腎臓を悪くする猫が多いので、いつでも新鮮な水が飲めるようにしてください。複数の水皿を部屋のあちこちに置く、水盤のような大きめの水皿を使うなど、一工夫を試みてください。

逃げてしまったら

万が一逃がしてしまったら、必ず見つかるまで探してください。最寄りの警察署と千葉市動物保護指導センター(043-258-7817)にご連絡を。マイクロチップの挿入や連絡先を書いた首輪をつけましょう。